

## インターナショナルスクール誘致に向けた方針について

### 1 サウンディング型市場調査の結果

(1) 参加団体数 4者

(2) 結果概要

誘致可能性として、インターナショナルスクールの運営及び経営に、参入意欲を示す法人が複数あった。さらに、それら法人から、想定するエリアやインターナショナルスクールの規模に関する意見が出た。

また、国内に立地するインターナショナルスクールの傾向から、主に中国人をはじめとしたアジア圏や日本人児童生徒の需要が見込まれるとの意見があった。

誘致に向けた課題は、「一団の土地の確保」が挙げられた。

### 2 サウンディング結果を踏まえた方針と取組

(1) 誘致に向けた方針

インターナショナルスクールは、本市の産業を支える人材の供給（経済的側面）や学びの選択肢を広げる（教育的側面）といったメリットがある。また、サウンディング型市場調査をしたところ、参入意欲をもつ企業が複数あった。

そこで、以下のとおり、本市への誘致に向けた方針を整理する。

○市（行政）・静岡商工会議所（地元経済界）は、誘致に向けて、連携していく。

○民間事業者の参画が進むよう、市と静岡商工会議所は、その下支えをしていく。

(2) 誘致に向けた具体的な取組

- ① 市と静岡商工会議所による、誘致に向けた支援チームを設置する。  
（まずは、相談窓口を開設）
- ② 一団の土地の確保について、その実現に向けた検討を行う。

【支援チーム イメージ】

